

2022年6月の
国内向け／輸出向け出荷の動向
図表集

2022年 8月 4日

経済解析室

URL : <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/utiwake/result-1.html>

2022年6月の鉱工業出荷内訳表の状況

出荷・国内向け出荷・輸出向け出荷

月次	出 荷	輸 出	国 内
季調済指数 前月比	93.3 4.6%	106.2 7.3%	89.7 3.5%
指数水準	2022. 3 93.3以来 (超)2021. 12 94.1以来 I 2014. 3 105.7 II 2017. 12 105.4 III 2014. 1, 2018. 4, 10 104.4	2018. 10 107.9以来 I 2018. 6 109.8 II 2018. 4 109.0 III 2017. 12, 2018. 8 108.9	2022. 4 90.9以来 I 2014. 3 107.8 II 2014. 1 106.9 III 2013. 12, 2017. 12 104.8
前月比の動き	3か月ぶり+ (2022.3以来)	3か月ぶり+ (2022.3以来)	2か月ぶり+ (2022.4以来)
前月比幅	2021. 11 5.4%以来 I 2020. 6 6.9% II 2021. 11 5.4% III 2020. 7 5.3%	2020. 6 8.0%以来 I 2020. 6 8.0% II 2022. 6 7.3% III 2014. 2 7.2%	2021. 11 7.4%以来 I 2021. 11 7.4% II 2020. 6 6.1% III 2020. 7 4.9%

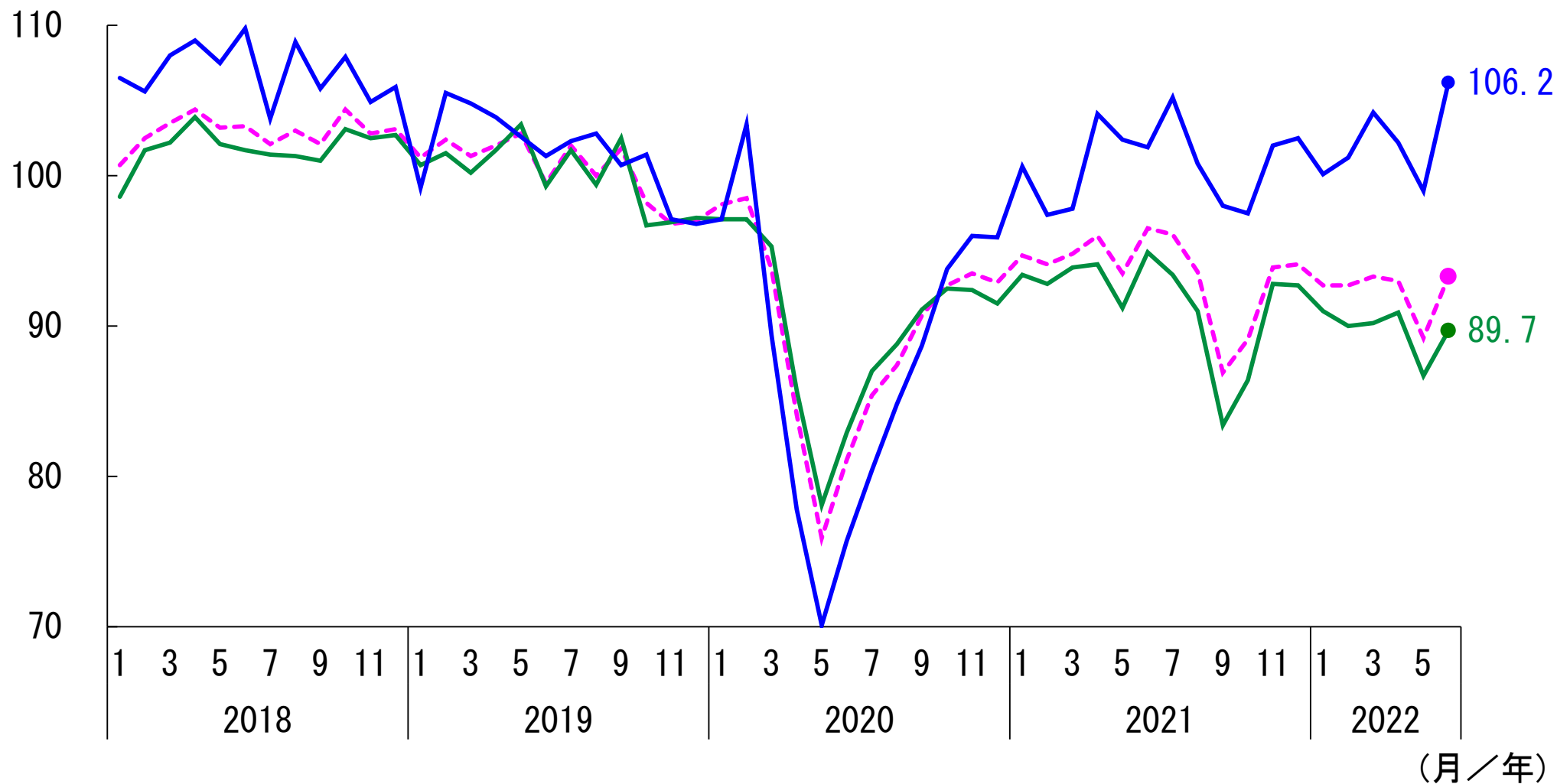
1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位までの数値

国内向け／輸出向け出荷の動向

・2022年6月の鉱工業出荷を国内向け／輸出向け別にみると、国内向けは89.7(前月比3.5%)と2か月ぶりの上昇、輸出向けは106.2(同7.3%)と3か月ぶりの上昇。

(2015年=100、季節調整済)

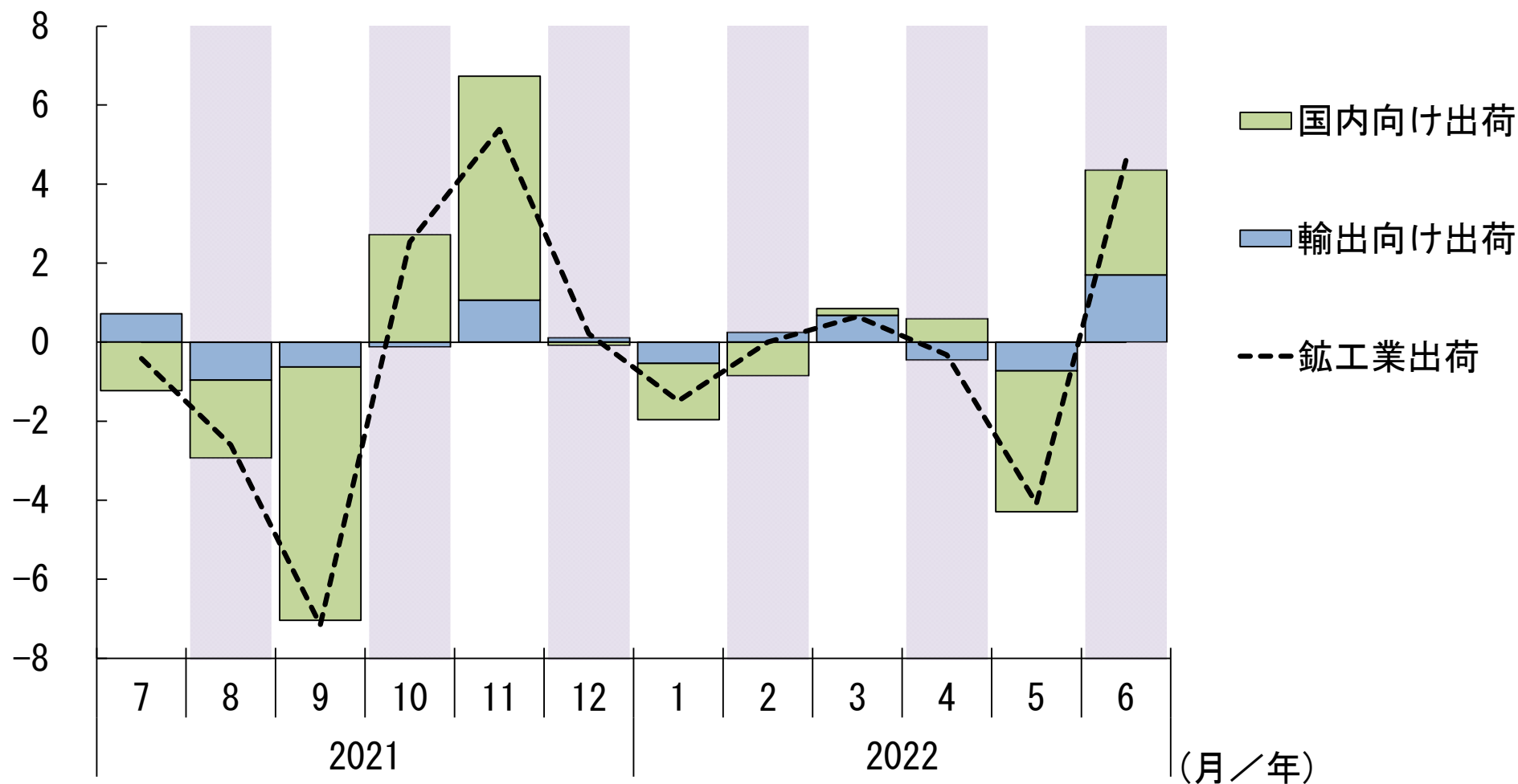
--- 鉱工業出荷 — 国内向け — 輸出向け



鉍工業出荷前月比 国内向け／輸出向け別の影響度合い

・2022年6月の鉍工業出荷は国内向け、輸出向けともに上昇したため、前月比4.6%の上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



主要業種、財の出荷前月比 国内／輸出向け出荷の影響度合い

業種別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉄鋼・非鉄金属工業	0.4	-0.69	1.30
生産用機械工業	6.4	6.53	0.11
汎用・業務用機械工業	1.1	-2.98	3.65
電気・情報通信機械工業	9.4	5.93	2.59
輸送機械工業	16.8	6.66	4.45
化学工業(除. 医薬品)	0.3	0.18	0.13

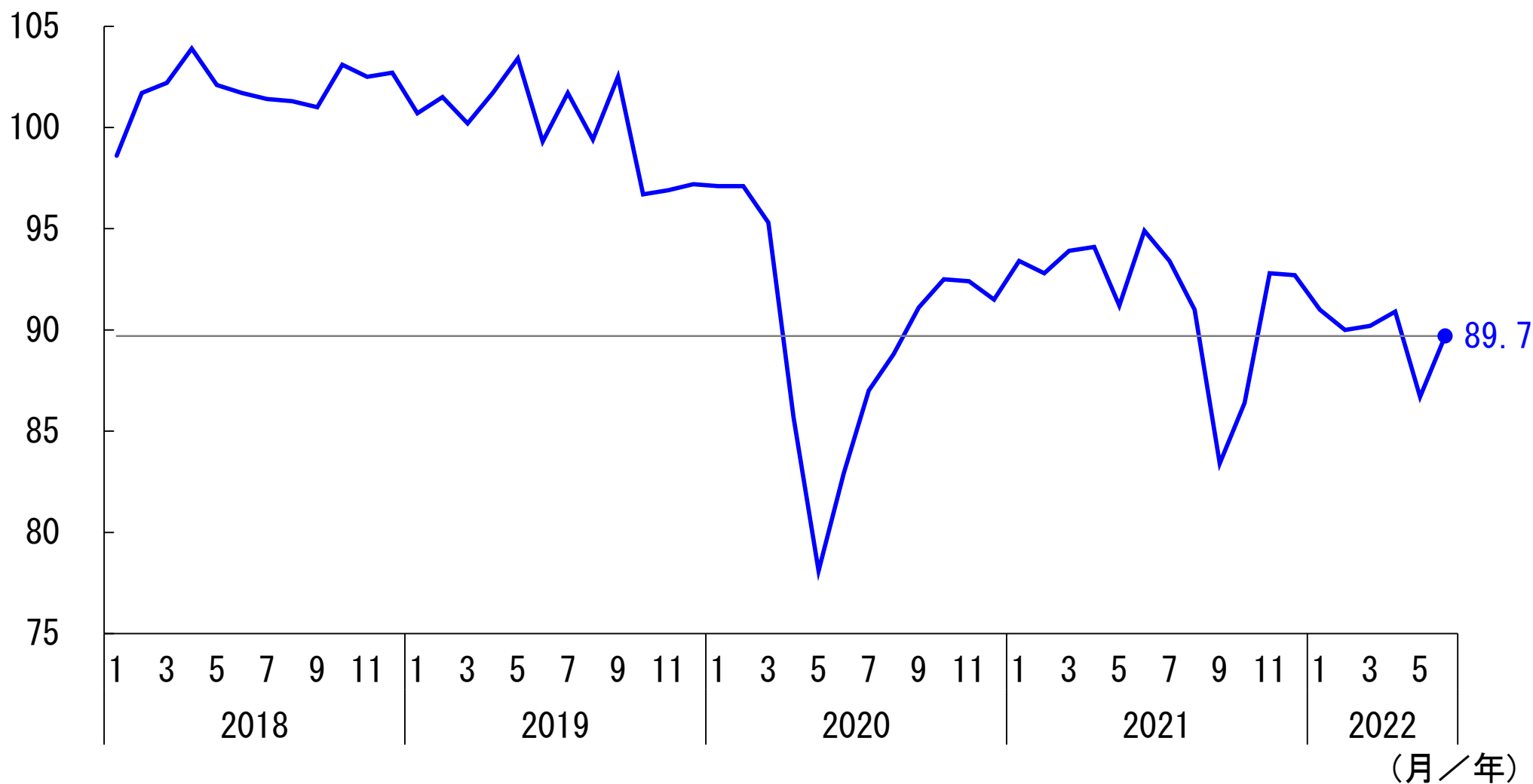
財別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉱工業用生産財	6.1	6.27	1.37
資本財(除. 輸送機械)	7.4	4.19	2.16
建設財	2.1	2.67	0.18
耐久消費財	14.5	12.27	3.75
非耐久消費財	-1.8	-2.22	0.47

国内向け出荷指数の動向

・ 2022年6月の国内向け出荷指数は89.7(前月比3.5%)と2か月ぶりの上昇。

(2015年=100、季節調整済)

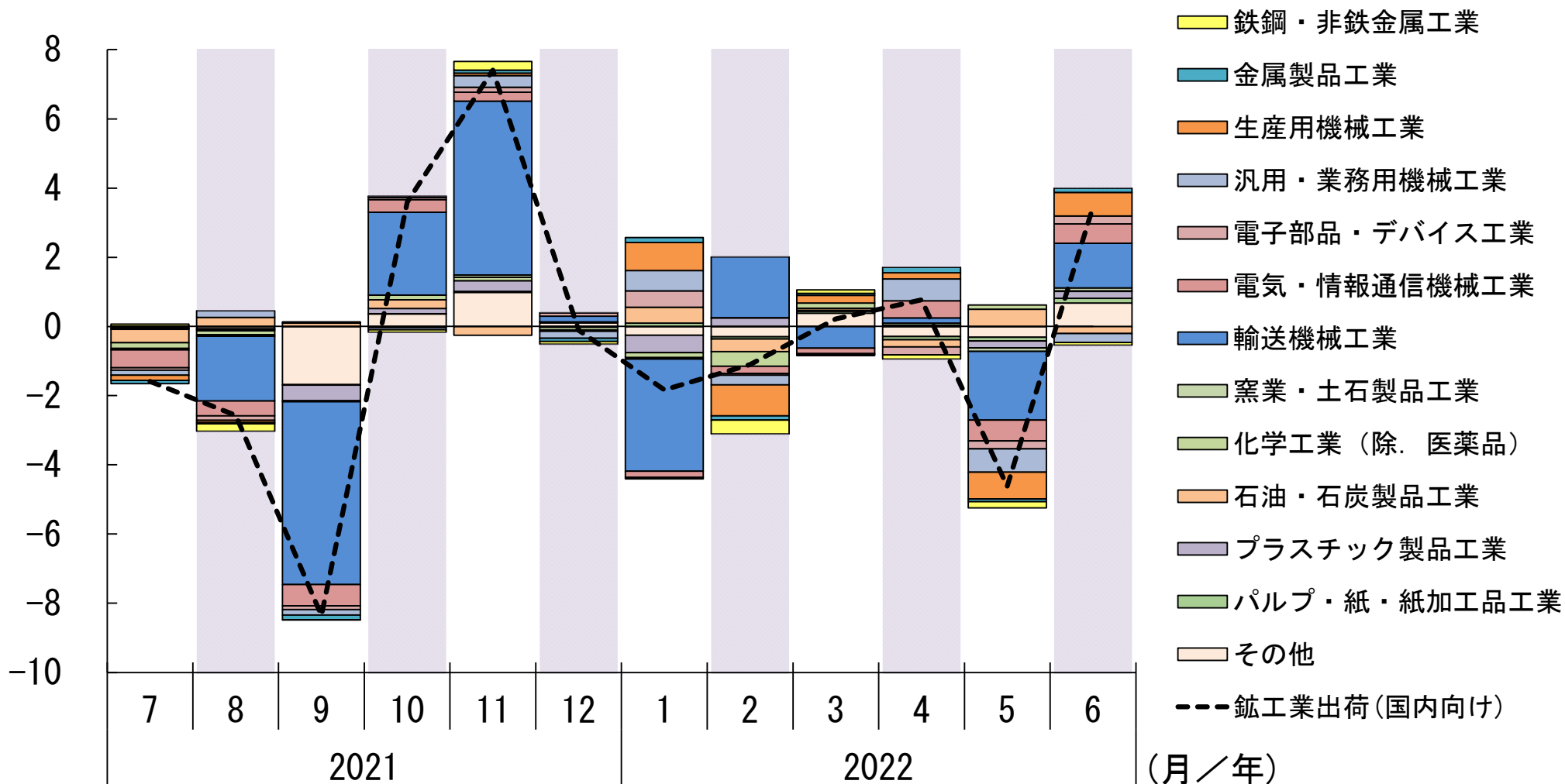
—国内向け出荷指数



国内向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・2022年6月の国内向け出荷を主要業種別にみると、汎用・業務用機械工業などが低下したものの、
 輸送機械工業などが上昇。

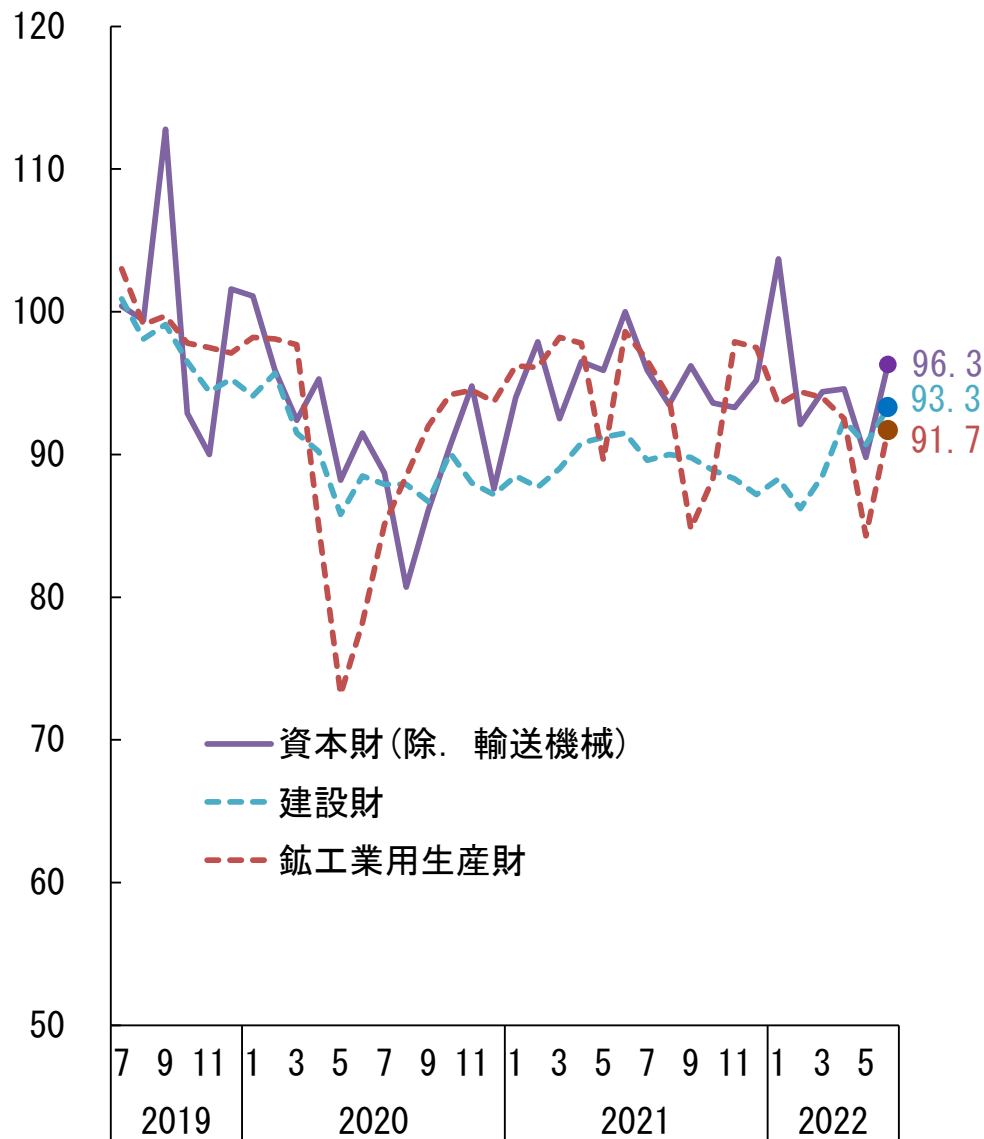
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

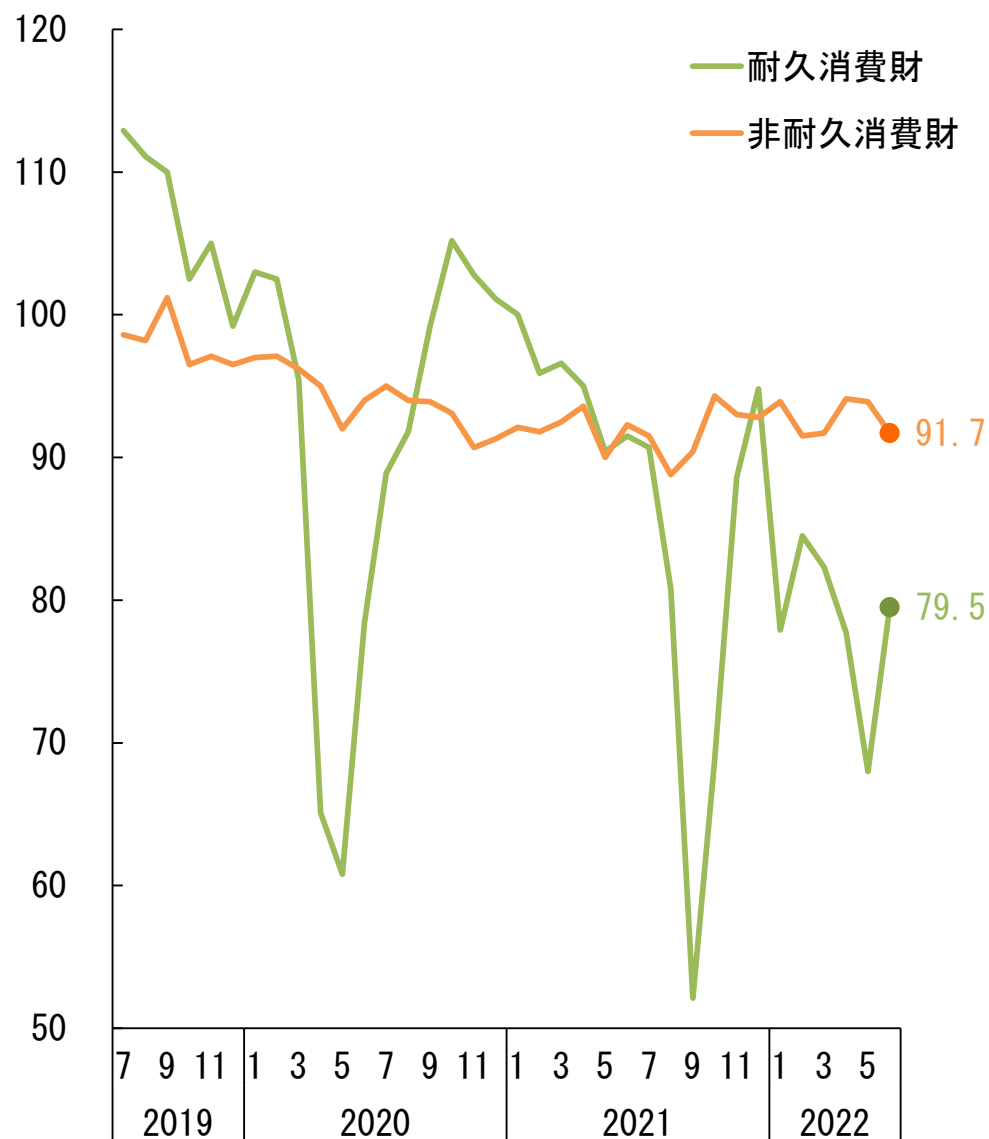
国内向け財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)



(月/年)

(2015年=100、季節調整済)

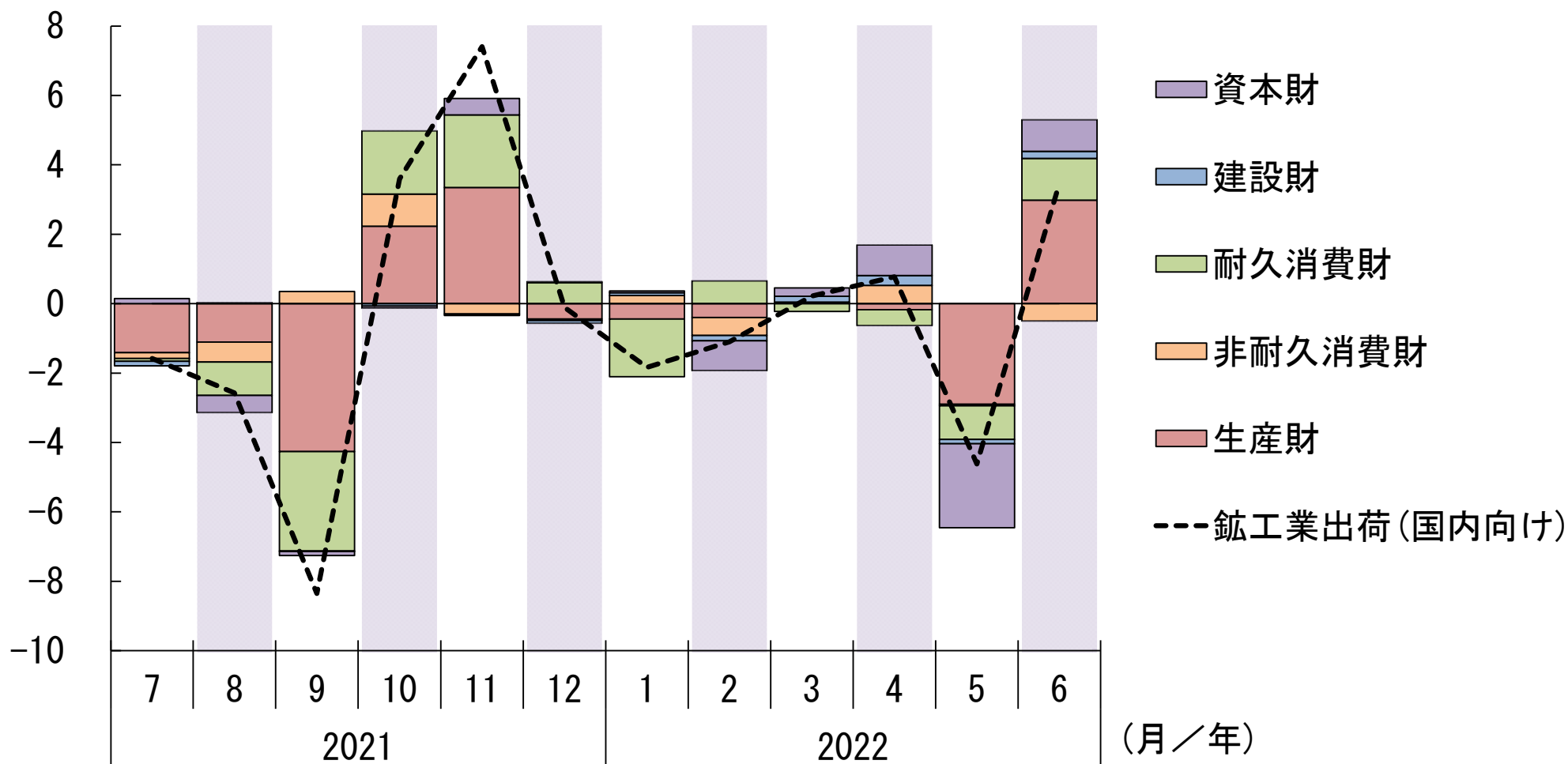


(月/年)

国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

・2022年6月の国内向け出荷を財別にみると、非耐久消費財が低下したものの、生産財などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



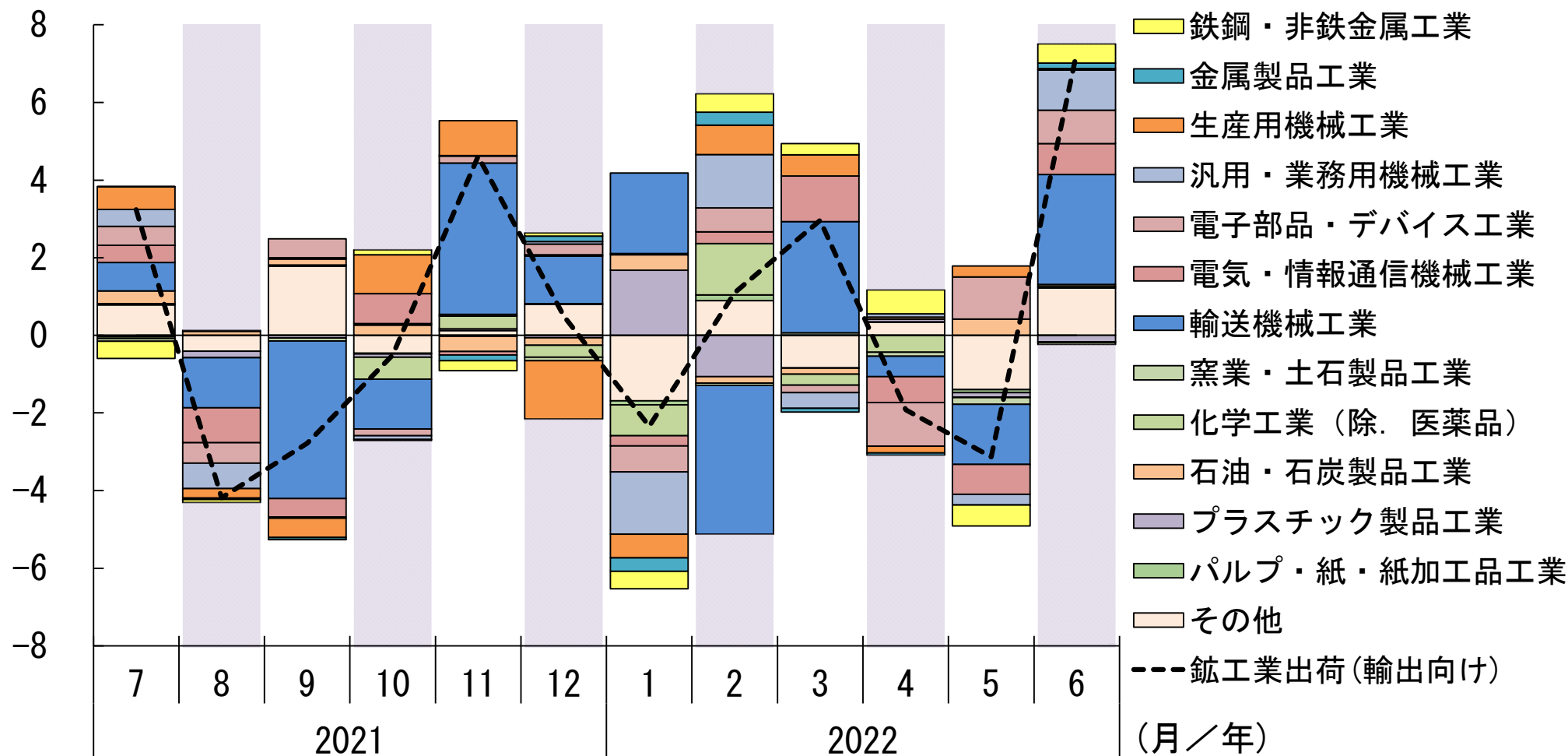
2022年6月の国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	3.5	—
鉱工業用生産財	8.8	3.68
耐久消費財	16.9	1.21
資本財(除. 輸送機械)	7.2	0.71
建設財	2.9	0.20
その他用生産財	0.2	0.02
非耐久消費財	-2.3	-0.50

輸出向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・2022年6月の輸出向け出荷を主要業種別にみると、プラスチック製品工業などが低下したものの、
 輸送機械工業などが上昇。

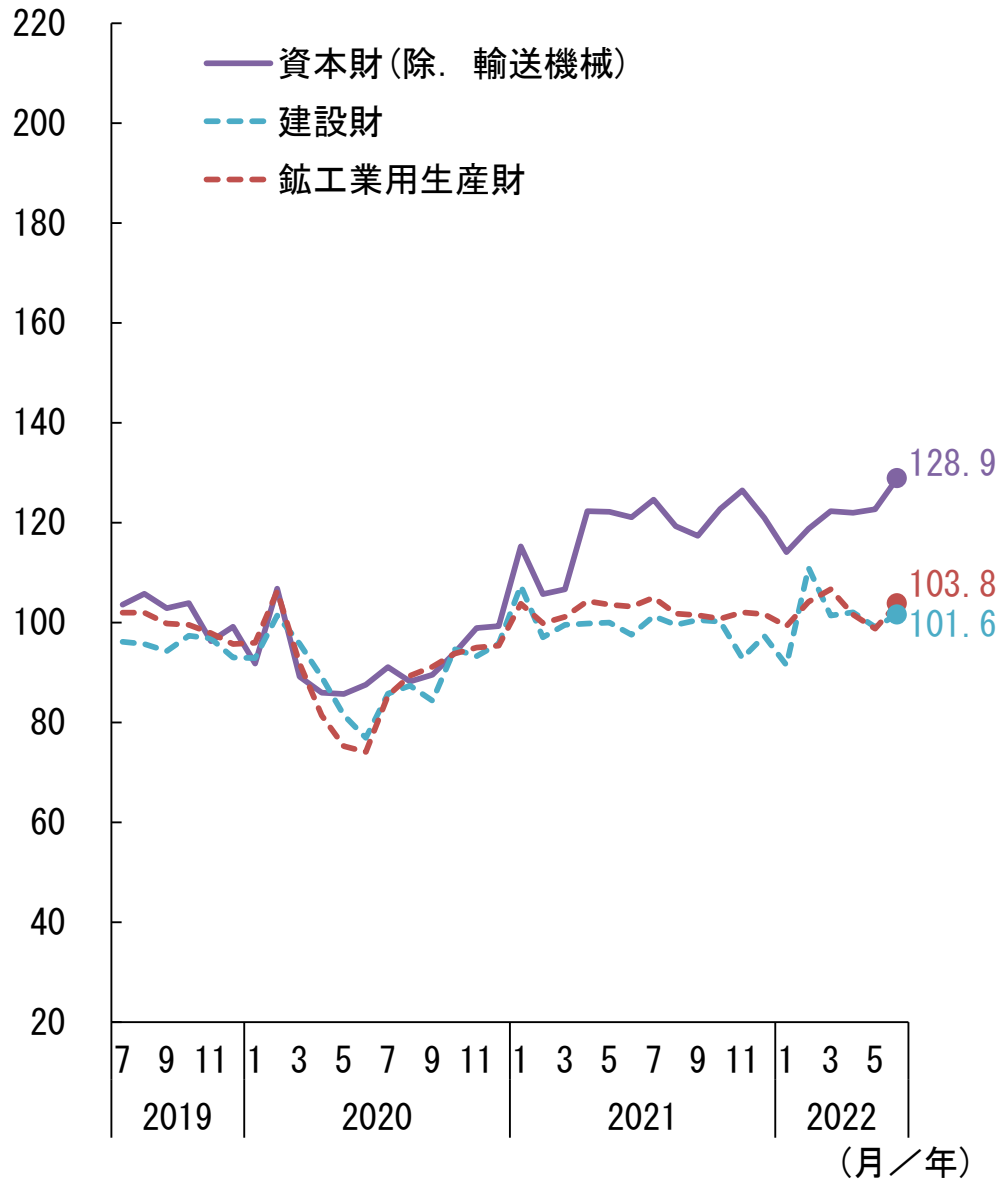
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



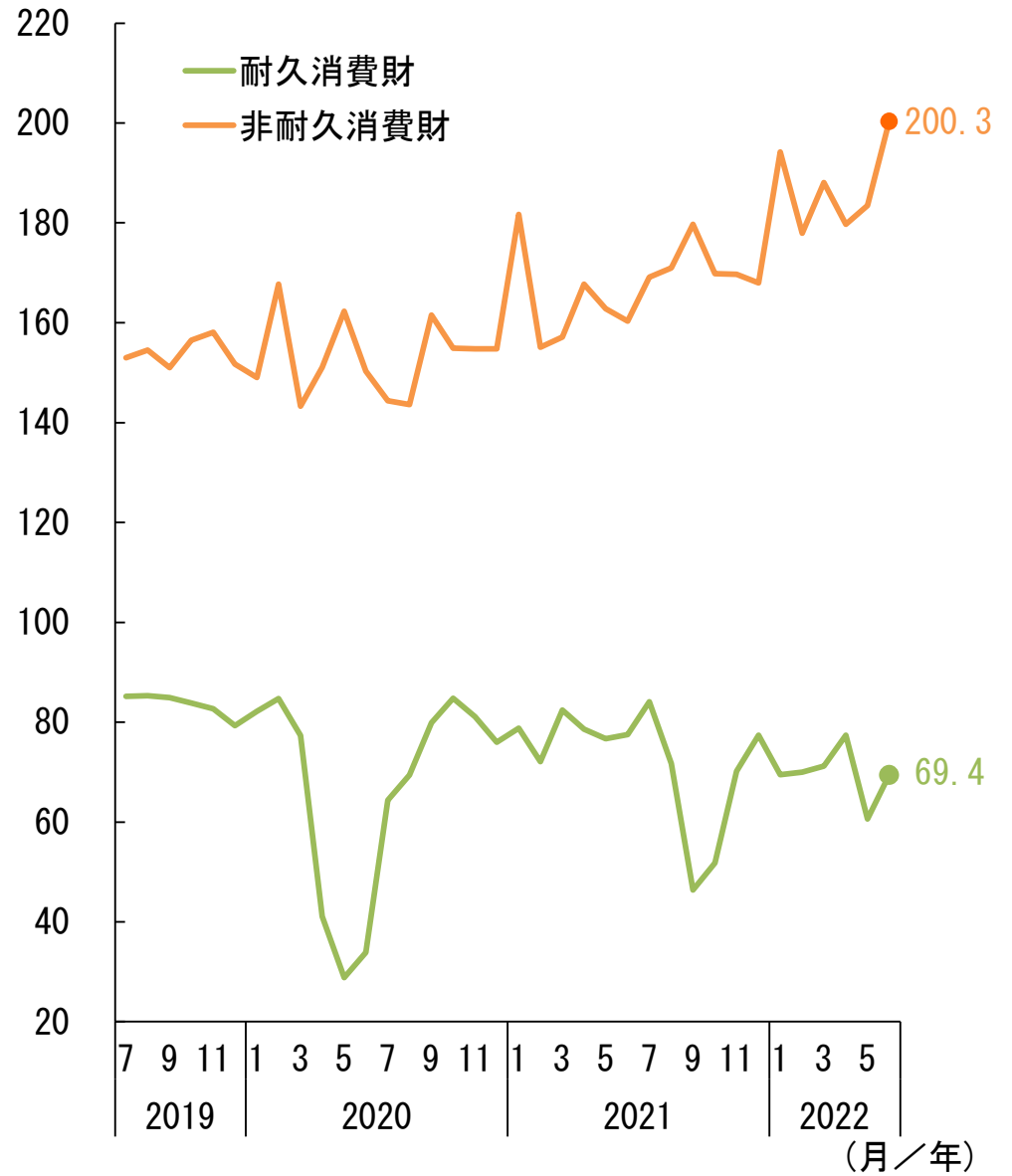
(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

輸出向け財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)



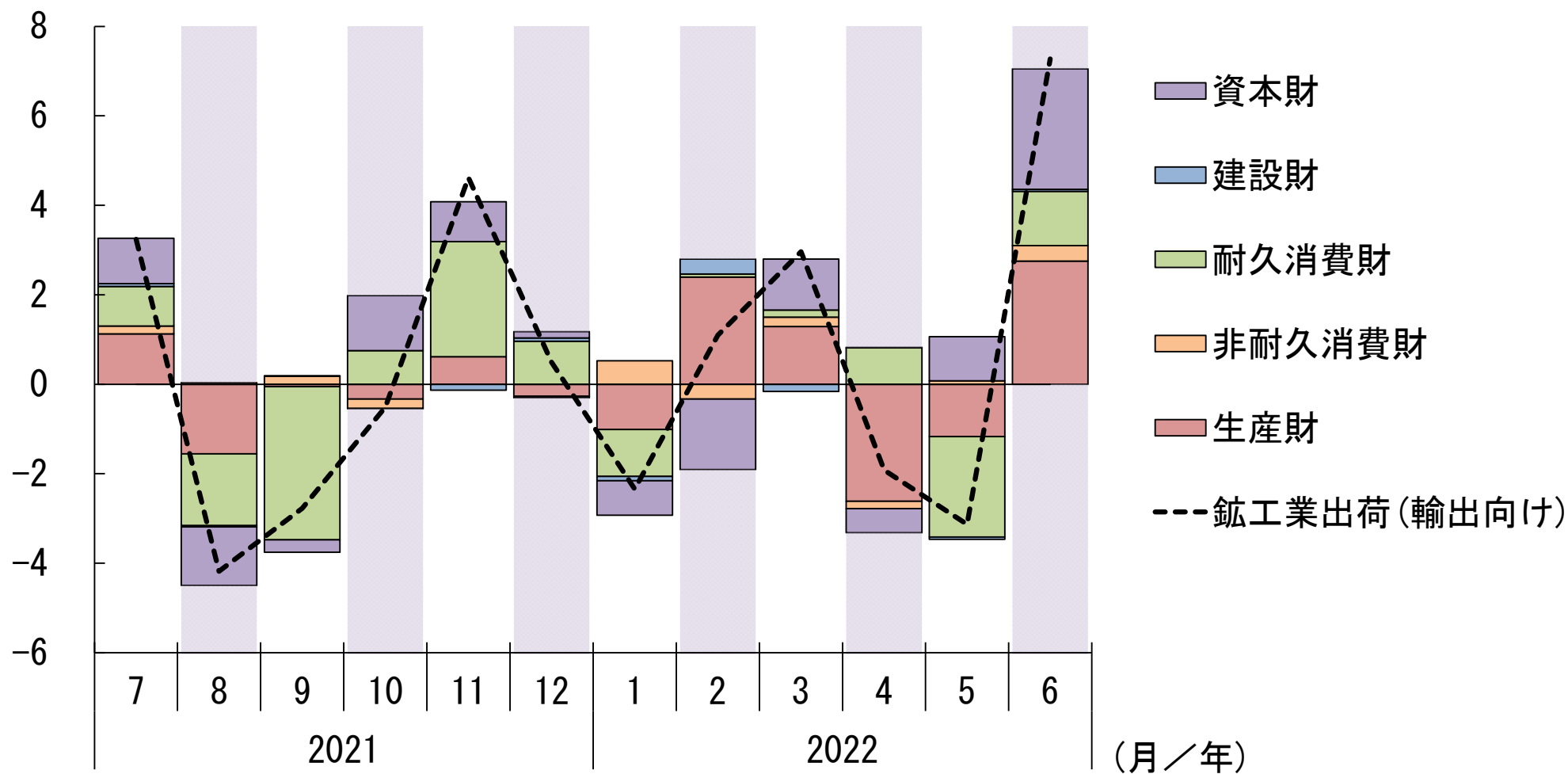
(2015年=100、季節調整済)



輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

・2022年6月の輸出向け出荷を財別にみると、生産財などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

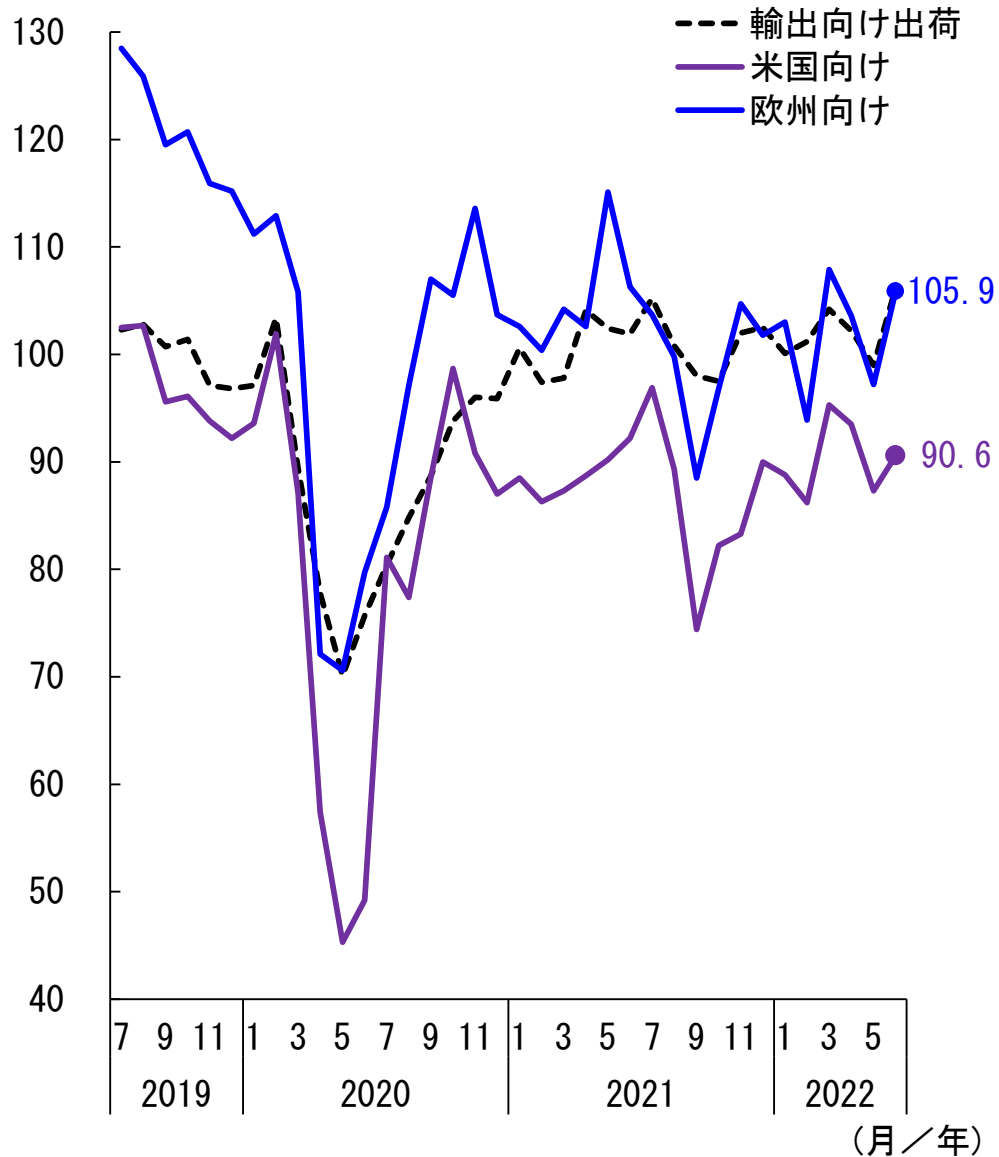


2022年6月の輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

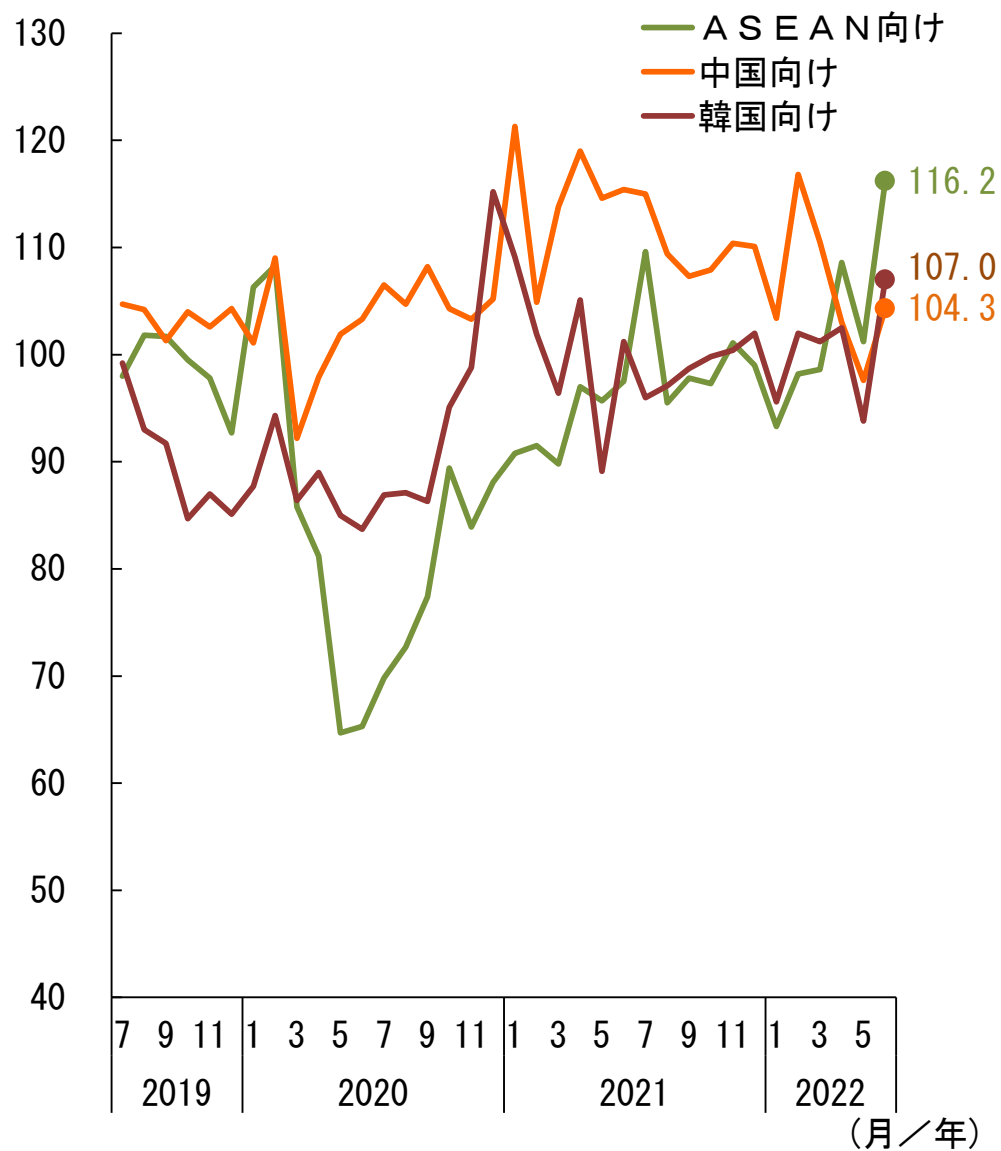
財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	7.3	—
鉱工業用生産財	5.1	2.64
耐久消費財	14.5	1.21
資本財(除. 輸送機械)	5.1	1.21
非耐久消費財	9.2	0.35
その他用生産財	8.4	0.19
建設財	2.5	0.04

輸出向け出荷指数（地域別）の動向

(2015年=100、季節調整済)



(2015年=100、季節調整済)

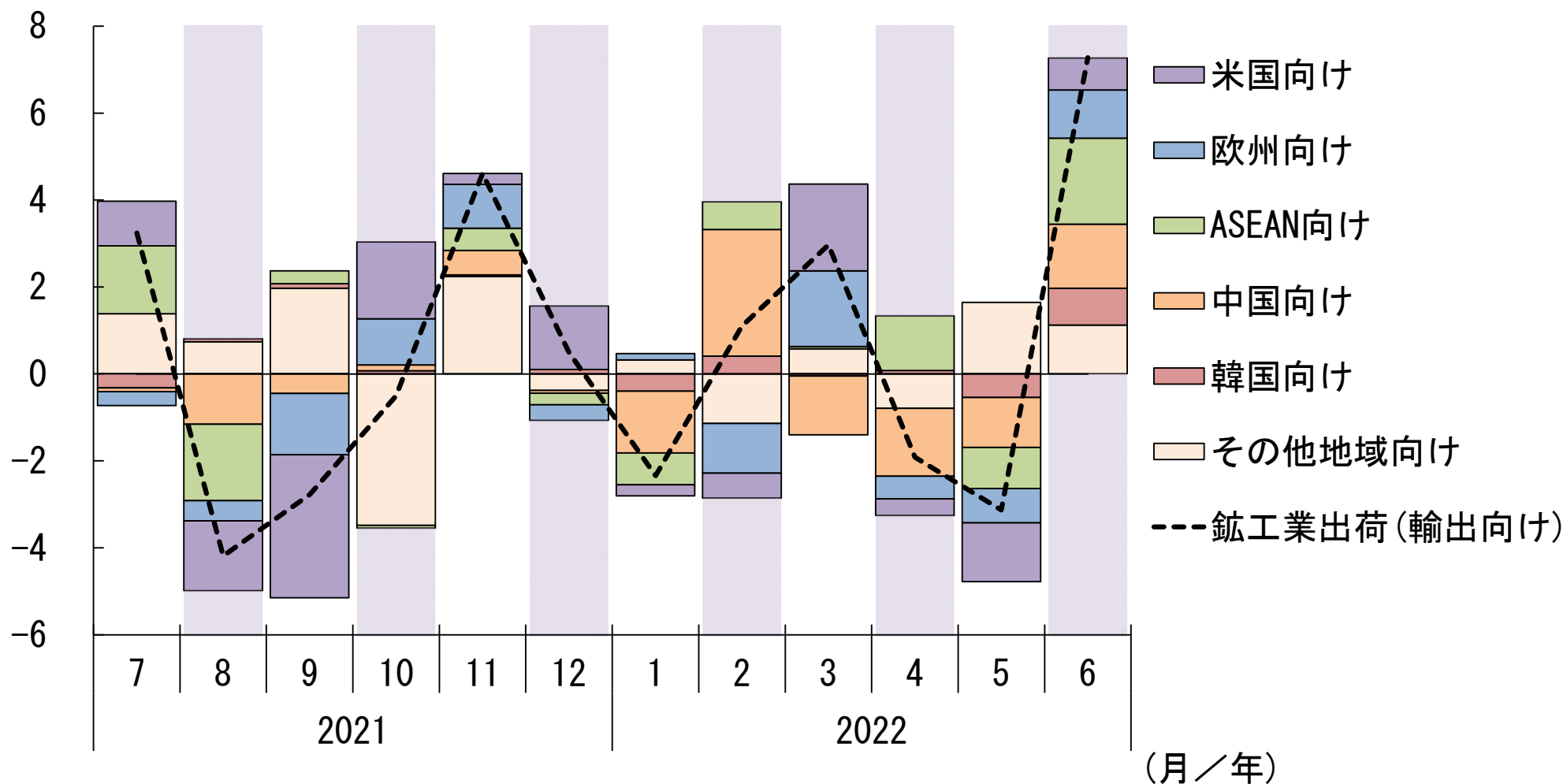


(注) 貿易統計に基づく試算値

輸出向け出荷前月比 地域別の影響度合い

・2022年6月の輸出向け出荷を地域別にみると、ASEAN向けなどが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



(注) 貿易統計に基づく試算値

2022年6月の鉱工業総供給表の状況

総供給・国産品供給・輸入品供給

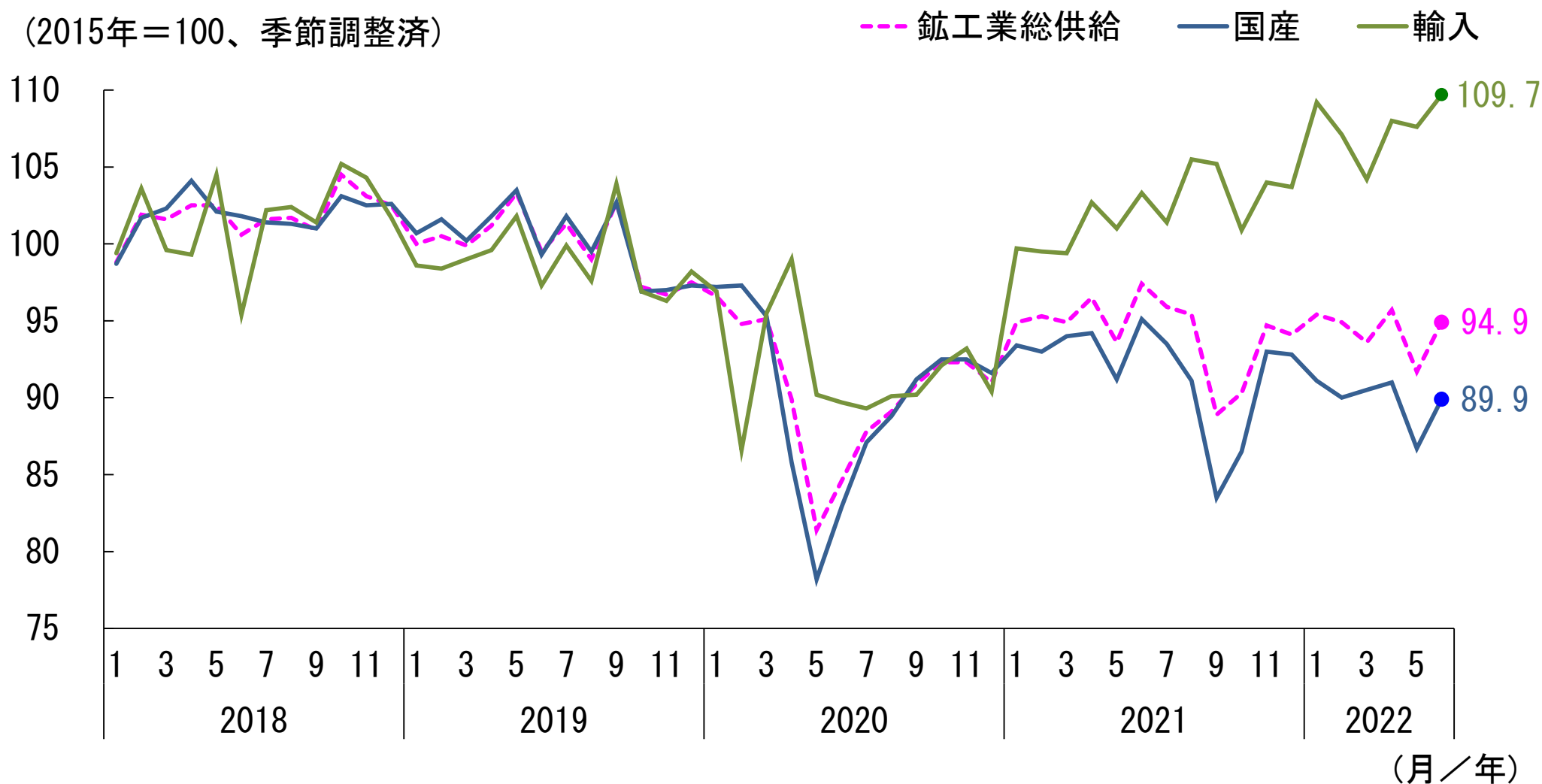
月次	総供給	国産	輸入
季調済指数	94.9	89.9	109.7
前月比	3.5%	3.7%	2.0%
指数水準	2022. 4 95. 7以来 I 2014. 3 108. 3 II 2014. 1 105. 9 III 2017. 12 105. 0	2022. 4 91. 0以来 I 2014. 3 107. 8 II 2014. 1 106. 6 III 2017. 12 104. 8	2014. 3 110. 2以来 I 2014. 3 110. 2 II 2022. 6 109. 7 III 2022. 1 109. 2
前月比の動き	2か月ぶり+ (2022.4以来)	2か月ぶり+ (2022.4以来)	2か月ぶり+ (2022.4以来)
前月比幅	2021. 11 4. 9%以来 I 2014. 3 5. 0% II 2021. 11 4. 9% III 2021. 1 4. 3%	2021. 11 7. 5%以来 I 2021. 11 7. 5% II 2020. 6 6. 0% III 2020. 7 5. 1%	2022. 4 3. 6%以来 I 2020. 3, 2021. 1 10. 3% II 2014. 3 9. 8% III 2018. 7 7. 1%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位までの数値

鉍工業総供給指数の動向

- ・2022年6月の鉍工業総供給指数は94.9(前月比3.5%)と2か月ぶりの上昇。
- ・内訳をみると、国産は89.9(同3.7%)と2か月ぶりの上昇、輸入は109.7(同2.0%)と2か月ぶりの上昇。

(2015年=100、季節調整済)



2022年4-6月期の鉱工業出荷内訳表の状況

出荷・国内向け出荷・輸出向け出荷

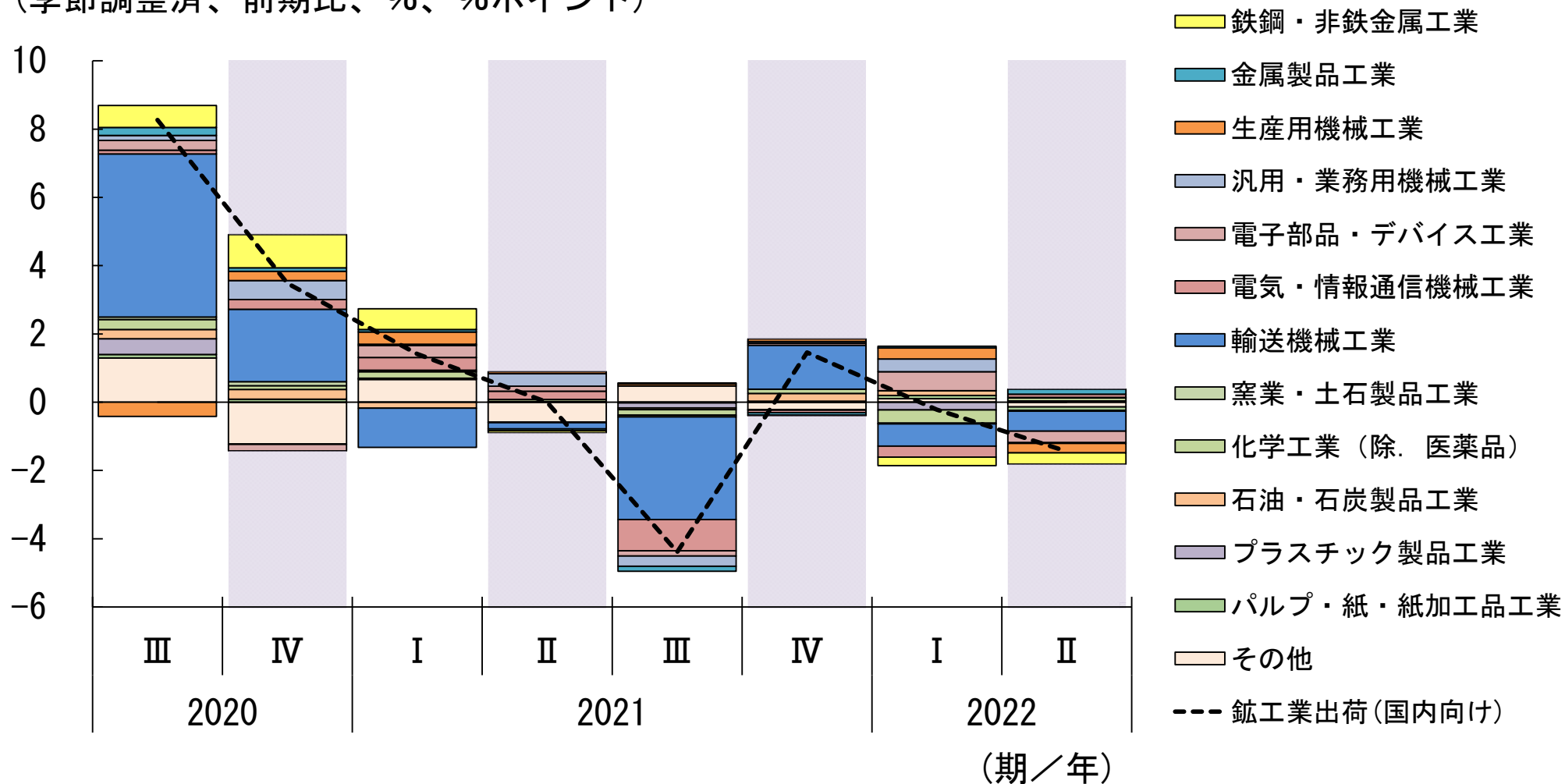
四半期	出 荷	輸 出	国 内
季調済指数 前期比	91.8 -1.2%	102.5 0.7%	89.1 -1.4%
指数水準	2020Ⅲ 87.8以来 ①2020Ⅱ 80.4 ②2020Ⅲ 87.8 ③2022Ⅱ 91.8	2021Ⅱ 102.8以来 I 2018Ⅱ 108.8 Ⅱ 2017Ⅳ, 2018Ⅰ 106.7 Ⅲ 2018Ⅲ, Ⅳ 106.2	2020Ⅲ 89.0以来 ①2020Ⅱ 82.2 ②2020Ⅲ 89.0 ③2022Ⅱ 89.1
前期比の動き	3期ぶり- (2021Ⅲ以来)	2期連続+ (2022Ⅰ～当期)	2期連続- (2022Ⅰ～当期)
前期比幅	2021Ⅲ -3.3%以来 ①2020Ⅱ -16.9% ②2014Ⅱ -4.1% ③2019Ⅳ -3.9%	2022Ⅰ 1.1%以来 I 2020Ⅲ 13.6% Ⅱ 2020Ⅳ 12.5% Ⅲ 2016Ⅳ 4.9%	2021Ⅲ -4.4%以来 ①2020Ⅱ -14.8% ②2014Ⅱ -5.3% ③2021Ⅲ -4.4%

1) I～Ⅲは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

国内向け出荷前期比 業種別の影響度合い

・2022年4-6月期の国内向け出荷を主要業種別にみると、金属製品工業などが上昇したものの、輸送機械工業などが低下。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)

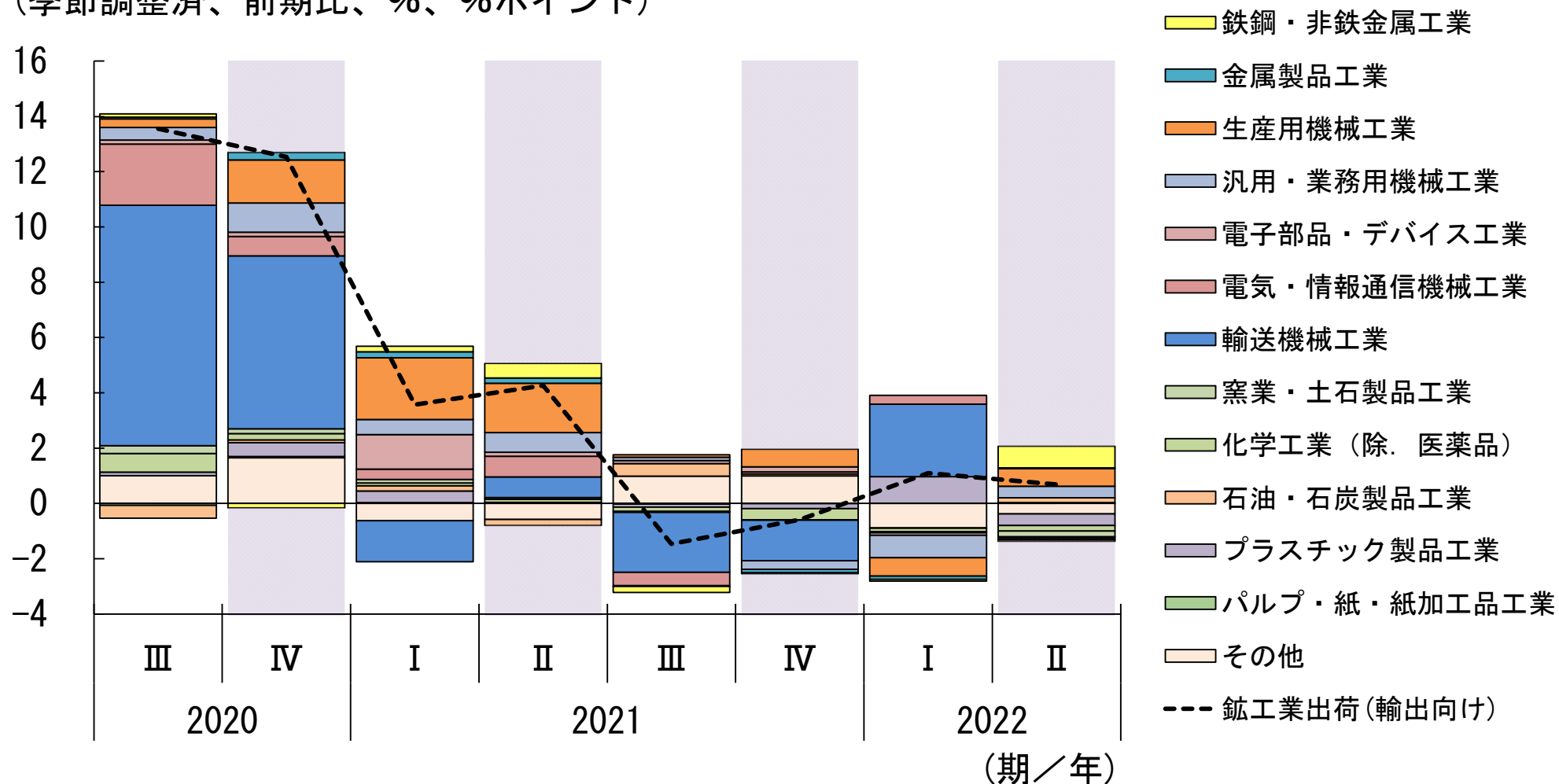


(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

輸出向け出荷前期比 業種別の影響度合い

・2022年4-6月期の輸出向け出荷を主要業種別にみると、プラスチック製品工業などが低下したものの、鉄鋼・非鉄金属工業などが上昇。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)



(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる